

中小企業の振興に関する施策の実施状況（令和5年度）

戸田市中小企業振興条例第10条に基づき、中小企業振興に関する施策の実施状況を公表します。

◎主な産業振興施策（令和5年度）

I 商工調整事業

- ・戸田市中小企業振興会議
- ・住宅改修資金助成事業
- ・ふるさと納税返礼品事業
- ・商工業支援事業補助金
- ・景気動向調査
- ・DX推進事業補助金

IV 商工団体事業

- ・経営改善普及事業及び一般事業
- ・プレミアム付き電子商品券

II 中小企業融資事業

- ・制度融資
- ・利子補給
- ・中小企業信用保険法第2条第5項に基づく認定

V 工業振興事業

- ・工業見える化事業
- ・産業立地推進事業補助金

VI 起業支援事業

- ・戸田市起業支援センター

III 商業振興事業

- ・戸田市優良推奨品等認定事業
- ・商業活性化推進事業補助金
- ・商店街街路灯事業補助金

VII 観光事業

- ・戸田橋花火大会
- ・戸田市観光情報館トビック
- ・戸田市フィルムコミッション協議会

◎経済戦略室一般会計（商工費）決算額

事業名	令和5年度
商工調整事業	49,866,639円
中小企業融資事業	115,239,145円
商業振興事業	9,540,731円
商工団体事業	142,998,087円
工業振興事業	1,935,158円
起業支援事業	722,524円
観光事業	150,041,569円
決算額合計	470,343,853円

I 商工調整事業

(1) 戸田市中小企業振興会議

中小企業の役割の重要性に鑑み、戸田市の中小企業振興に関して基本的な理念と施策を定めることにより、活力と賑わいのある地域社会を創出することを目的とした戸田市中小企業振興条例が平成23年4月に施行され、同年7月に中小企業の施策を調査研究し、市に提言することを目的とした戸田市中小企業振興会議が設置されました。

令和5年度においては、産・学・金・官の各分野から多様性のある方々が設定した重点テーマについて様々な議論を行いました。

(2) 住宅改修資金助成事業

市民が市内施工業者により個人住宅等の改修工事を行った場合、その費用の一部を助成することにより、市民の消費を促し、地域経済の振興及び居住環境の向上を図ることを目的とします。住宅改修にかかる費用の5/100（限度額10万円）を助成します。

件数	39件
補助金額	2,980,000円

(3) ふるさと納税返礼品事業

ふるさと納税制度を活用し、戸田市及び地元特産品等のPRにより、戸田市への寄附を促進し、市内産業の振興及び地域の活性化に繋げるため、平成28年12月から寄附者へのお礼品を用意しています。

令和5年度返礼品数	128品
-----------	------

(4) 商工業支援事業補助金

① 商店等新業種等転換支援事業

市内の現用店舗や空き店舗における社会的課題へ対応するための改修工事と、空き店舗においては改修工事後の初期の家賃負担にかかる費用、感染症対策に係る消耗品等の購入費用を一部補助することで、消費者の需要に応える業種や業態への転換を支援します。

件数	6件
補助金額	1,449,000円

② I S O 等取得支援事業

(目的) I S O 9 0 0 0 シリーズ (品質管理)、I S O 1 4 0 0 1 (環境マネジメント)、I S O 2 2 0 0 0 (食品安全)、I S O 2 7 0 0 1 (情報セキュリティ)、I S O 3 9 0 0 1 (道路交通安全)、F S S C 2 2 0 0 0 (食品安全)、エコアクション21又はプライバシーマークの認証取得を支援することで、市内事業者の競争力強化と市内定着を図ります。

(内容) 市内事業者が上記の I S O 認証を取得するにあたり、かかった経費の 1 / 3 を補助します (限度額 5 0 万円)。

件数	0件
補助金額	0円

③ 工業環境対策支援事業

(目的) 住工混在が進む中、既存事業者において環境に配慮した設備の導入を支援することで、住工共存のまちづくりを目指します。

(内容) 大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、悪臭、地盤沈下等を防止する装置を導入したときに、当該設備にかかる固定資産税相当額を 3 年間補助します (限度額 1 0 0 万円)。

件数	0件
補助金額	0円

④ 展示会等出展支援事業

(目的) 戸田市内の事業者が市内外の展示会又は見本市に出展する際の費用の一部を補助し、販路拡大を支援します。

(内容) 出店した日数分の出展料及び出展小間料、展示会等の自社スペースの装飾に係る内装工事費等の 1 / 2 を補助します。(限度額 2 0 万円)

件数	15件
補助金額	2,293,000円

⑤ 新技術研究開発支援事業

(目的) 独自の技術や技術水準の向上、新製品・新技術の開発を支援することで、市内事業者の競争力強化や取引先の拡大を図ります。

(内容) 対象業種の事業者 (中小企業) が新製品や新技術の開発を行うにあたり、かかった経費の 1 / 3 を補助します (技術の内容によって限度額の設定が異なります)。

※対象業種：製造業、情報通信業、事業所向けサービス業、建設業、運輸業

件数	0件
補助金額	0円

(5) 景気動向調査

業種別の市内景気の動向を迅速に把握し、経済施策立案の基礎資料とするため、年に2回（7月、1月）市内の景況に関し、その現状と見通しに関する調査を行います。

対 象	市内事業所 700社
-----	------------

(6) DX推進事業補助金

(目的) 新型コロナウイルス感染症の影響により企業活動のデジタル化や新しい日常に対応したビジネス変革が課題とされている中、市内企業のモデルケースとなり得るDXに取り組む市内の中小企業等を支援します。

(内容) 自社の課題解決策としてDXに取り組む事業者に対し、【通常枠】補助対象経費の1/2（限度額50万円）、【先進的・ロールモデル枠】補助対象経費の2/3（限度額100万円）を補助します。

※補助対象経費：コンサルティング費用、サービス・製品開発費、システム導入費、システム使用料等、DX人材教育費、その他

件 数	9件
補助金額	2,785,000円

II 中小企業融資事業

(1) 制度融資

市では、市内中小企業者の事業資金の円滑化を支援するために、市が市内金融機関に預託（貸付）し、低金利の長期資金の融資を実施しています。

融資種類	実行	
	件数	融資金額
小口資金	0	0円
商工業近代化資金	0	0円
特定中小企業者資金	0	0円
合計	0	0円

(2) 利子補給

市では、借入事業者の負担軽減のため、小口資金及び商工業近代化資金の利子補給を行っています。

※令和5年度は通常融資に係る利子補給なし（令和4年度融資実績なし）

※令和2年度に実施した無利子・無保証料の中小企業等臨時制度融資の利子補給・保証料の補助を実施。

融資種類・保証料	戸田市中小企業融資に係る支払 利子及び信用保証料補助	
	件数	補助金額
小口資金	7	546,885円
商工業近代化資金	33	2,782,188円
特定中小企業者資金	14	1,010,072円
信用保証料	—	0円
合計	54	4,339,145円

(3) 中小企業信用保険法第2条第5項に基づく認定

市では、取引先等の再生手続き等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻等により経営の安定に支障が生じている中小企業者について、セーフティネット保証を受けるための認定書の発行を行っています。

件数	207件
----	------

Ⅲ 商業振興事業

(1) 戸田市優良推奨品等認定事業

市内の優良な商品や技術を市内事業者独自の取組として認定することで、消費者の信頼を高め、その普及と需要拡大により市内商工業の振興につなげていきます。食品37・製品7・技術4の計48商品等を認定しています。

令和5年度新規認定件数	1件
-------------	----

(2) 商業活性化推進事業

商店会等が、地域特性に合わせて創意工夫して行う事業のうち、対象経費の2/3を補助しています。

6団体9事業	計3,876,000円
--------	-------------

(3) 商店街街路灯事業

商店街街路灯は、夜でも安心して買い物ができる商業空間を創出し、また、夜間の防犯等にも寄与しています。戸田市では、地域商業発展に資する目的で、市内7の管理団体が地域の商店街街路灯を維持し管理しています。市では、街路灯電気料と維持管理費用の一部を補助しています。

7団体	5,022,456円
-----	------------

Ⅳ 商工団体事業

(1) 経営改善普及事業及び一般事業

商工会の経営改善普及事業及び一般事業に対して補助を行っています。

補助金額	142,998,087円
------	--------------

(2) プレミアム付き電子商品券事業

商工会が実施する市内店舗等で使用可能なプレミアム付商品券「TODA PAY」の発行・販売事業に対し、補助金を交付する。

補助金額	121,995,087円
------	--------------

V 工業振興事業

(1) 工業見える化事業

(目的) 住工混在が進む中、市民からは見えづらい工場の事業内容、地域や市民生活との関わりといった情報を記載したプレートを各事業者が掲示することで、工業への理解醸成による操業環境の向上を図り、住工共存のまちづくりを目指します。

(内容) 事業者からの申込により「工業見える化プレート」を作成し、事業者に配布し工場等に掲示していただきます。配布先事業者情報については、HP「工業見える化マップ (<https://toda-industry.net/>)」や、工業見える化紙マップに掲載しており、これまで80件以上の企業が参加しています。



匠プレート 誇プレート



工業見える化マップ

令和5年度新規参加件数	3件
-------------	----

(2) 産業立地推進事業補助金

【工業立地推進事業】

(目的) 工業地域等における工場の立地や設備投資に対して支援することで、新たな産業の誘致と既存産業の流出防止を図り、これにより工業の集積を図ります。

(内容) 製造業の事業者が、工業地域等において新たに工場を立地（従前より100㎡以上の増床になる工場の取得や賃借）したり、設備投資（1,000万円以上の設備導入）を行ったりするにあたり、当該工場や設備にかかる固定資産税等相当額の1/2を3年間補助します（限度額あり。賃借は2年間）。また、工場立地にあわせて市民を雇用した場合に補助を行います。

【IT関連企業等立地推進事業】

(目的) IT事業者を支援することで、本市の特性やポストコロナ時代の趨勢に合った企業誘致を進めます。

(内容) IT産業を営む事業者が、事業所等を立地（事業所等の新設及び増設、賃借）したり、設備投資及び設備改装を行ったりするにあたり、当該事業所等や設備にかかる固定資産税等相当額の1/2を3年間補助します（限度額あり。賃貸は2年間）。また、事業所等の立地にあわせて市民を雇用した場合に補助を行います。

件数	2件
補助金額	1,664,000円

※IT関連企業等立地推進事業に関しては0件

VI 起業支援事業

(1) 戸田市起業支援センター（起業支援事業）

戸田市起業支援センターは、平成31年4月1日から商工会館内の戸田市商工会起業支援センターへ機能を継承し、商工会や公益財団法人埼玉県産業振興公社と連携した起業支援体制を構築しています。セミナーや起業相談を実施し、起業を目指している人又は事業を起こして間もない個人・法人に対し切れ目ない支援を行っています。

セミナー回数	11回
参加者数	81名

VII 観光事業

(1) 戸田橋花火大会

毎年8月第1土曜日に荒川河川敷で行われます。昭和25年に戸田町と板橋区の境界変更が成立し、これを記念して戸田町が住民同士の友好の証しとして、昭和26年8月に開催。第2回から板橋区と同時開催となり、荒川を挟んで対岸同士で打ち上げるようになりました。

荒川の河川敷や戸田ボートコースといったオープンスペースに恵まれていることで、尺玉（10号玉）の打ち上げも可能となっています。

来場者数	打上発数
約45万人	約6,500発



(2) 戸田市観光情報館トピック

戸田市観光情報館トピックでは、商工業等の産業や名産品の情報に加え、観光イベント情報、史跡情報など市の観光情報を発信しています。また、市内の名産品や商店等を紹介するとともに、戸田ブランドとして戸田市優良推奨品等に認定された商品を中心とした展示販売コーナーを設置し、市を代表する品々の購入ができます。市内の事業者がチラシや各種クーポン券などを専用ラック等に配架することもできます。

来場者数	11,630人
------	---------

(3) 戸田市フィルムコミッション協議会

戸田市のシティセールスの一環として、映画やテレビドラマなどの撮影の支援を行う戸田市フィルムコミッション協議会を平成23年12月に設立しました。映像を通して戸田市を全国に発信し、まちの魅力を内外に向けて積極的にPRしています。

問合せ件数	撮影件数
139件	75件